

公園

渴望を忘れた子どもたちがたむろしている
渴望を許さぬおとなたちがそれを見ている

公園の土に描かれた小さな目
空へ向けて舞い上がりそうな

何と取り替えようとしているのかはどうでもよい
ただ取り替えるだけということが空しいとおもう

低い目線から見上げる大きな空
限りなく続く広大な空

いつまで抱き上げることができるだろう、と
いつまで憧れを抱かせることができるだろう、と

融けてゆく
大気とともに融けてゆく

渴望を忘れた子どもたちがたむろしている
渴望を許さぬおとなたちはそれを知らない

(2005.3.8)